

令和7年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和8年6月18日

部	教育委員会生涯学習部	課	生涯学習文化課
---	------------	---	---------

施設名・所在地	函館市青少年研修センター 函館市谷地頭町5番14号																																				
設置条例	函館市青少年研修センター条例																																				
指定管理者名	ワーカーズコープ菫	指定期間	令和7年4月1日から令和12年3月31日までの5年間																																		
指定管理者の特別な要件			選定区分 <input checked="" type="radio"/> 公募 <input type="radio"/> 非公募																																		
設置目的	団体宿泊研修その他団体活動を通じて青少年の健全な育成と、市民の生涯学習活動の推進をはかるため																																				
設置年月	平成8年7月	建設費	747,000千円																																		
構造規模等	木造2階建(宿泊棟), 鉄筋コンクリート造平屋建(浴室棟), 鉄骨造平屋建(研修棟・体育館) 延床面積: 2,178.48㎡ 共用部分: 宿泊室/研修室/体育館/食堂/ロビー/談話コーナー/メモリアルホール 大浴場/小浴場/便所(男・女) 非共用部分: 事務室/応接室/指導員室/警備員室																																				
開館時間	開館時間: 午前9時~午後9時まで(日帰り利用)																																				
休館日等	休館日: 月曜日, 国民の祝日, 1月2日, 1月3日, 12月29日~12月31日																																				
料金体系	ア 利用料金制 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 イ 団体宿泊研修による使用料 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>使用料(1人1泊)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童および生徒(中学校に在学する者に限る)ならびにこれらの者に準ずる者(指導者または引率者を含む)</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td>生徒(高等学校に在学する者に限る)および学生ならびにこれらの者に準ずる者(指導者または引率者を含む)</td> <td>400円</td> </tr> <tr> <td>勤労青少年およびこれに準ずる者(指導者または引率者を含む)</td> <td>400円</td> </tr> <tr> <td>その他の者</td> <td>1,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">1 暖房期間(11月1日から翌年の4月30日まで)は, 使用料の5割に相当する額を加算する 2 事情により宿泊をしない者に係る使用料の額は, 上表および前項の規定による額の2分の1に相当する額とする</p> ウ 団体宿泊研修以外による使用料 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>午前9時から午後1時まで</th> <th>午後1時から午後5時まで</th> <th>午後5時から午後9時まで</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>体育館</td> <td>2,000円</td> <td>2,000円</td> <td>2,000円</td> </tr> <tr> <td>大研修室</td> <td>600円</td> <td>600円</td> <td>600円</td> </tr> <tr> <td>中研修室</td> <td>300円</td> <td>300円</td> <td>300円</td> </tr> <tr> <td>小研修室</td> <td>200円</td> <td>200円</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td>和室</td> <td>300円</td> <td>300円</td> <td>300円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">1 暖房期間(11月1日から翌年の4月30日まで)は, 使用料の5割に相当する額を加算する</p>				使用料(1人1泊)	児童および生徒(中学校に在学する者に限る)ならびにこれらの者に準ずる者(指導者または引率者を含む)	200円	生徒(高等学校に在学する者に限る)および学生ならびにこれらの者に準ずる者(指導者または引率者を含む)	400円	勤労青少年およびこれに準ずる者(指導者または引率者を含む)	400円	その他の者	1,000円	区分	午前9時から午後1時まで	午後1時から午後5時まで	午後5時から午後9時まで	体育館	2,000円	2,000円	2,000円	大研修室	600円	600円	600円	中研修室	300円	300円	300円	小研修室	200円	200円	200円	和室	300円	300円	300円
	使用料(1人1泊)																																				
児童および生徒(中学校に在学する者に限る)ならびにこれらの者に準ずる者(指導者または引率者を含む)	200円																																				
生徒(高等学校に在学する者に限る)および学生ならびにこれらの者に準ずる者(指導者または引率者を含む)	400円																																				
勤労青少年およびこれに準ずる者(指導者または引率者を含む)	400円																																				
その他の者	1,000円																																				
区分	午前9時から午後1時まで	午後1時から午後5時まで	午後5時から午後9時まで																																		
体育館	2,000円	2,000円	2,000円																																		
大研修室	600円	600円	600円																																		
中研修室	300円	300円	300円																																		
小研修室	200円	200円	200円																																		
和室	300円	300円	300円																																		

1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況

(1) 管理業務

ア 事業の実施に関すること

- (ア) 青少年の団体宿泊研修、レクリエーションおよび野外活動のための研修センターの提供ならびにこれらの活動に係る指導および助言に関すること
- (イ) 青少年の活動に係る研修、講座等の開催および青少年教育その他の社会教育にかかわる団体の指導者の養成に関すること
- (ウ) 市民の生涯学習活動推進のための研修センター施設の提供に関すること
- (エ) 研修センターの特色、立地条件等を活かした事業
- (オ) ボランティアの育成事業、養成講座の企画、開催、ボランティアの積極的な受入、活動の場の提供等に関すること
- (カ) その他研修センターの設置目的を達成するために必要な事業

イ 利用者に関すること

ウ 維持管理に関すること

エ 利用料金に関すること

オ 食事提供に関すること

カ 寝具類の用意、提供に関すること

キ その他教育委員会が定める業務

(2) 事業の実施

ア 宿泊型プログラム

事業名	内容
ふるる春キャンプ 函館山登山	初日は5班に分かれて函館山登山を実施、2日目は各自が創意工夫したフォトフレーム作りを行った。
スポーツキャンプ	4チームに分かれて初日はバスケットボールのフリースロー対決、鬼ごっこ、リレーの3種目を、2日目は綱引きとドッジボール大会を行った。
ふるる夏キャンプ	初日は屋外炊事でカレーライスづくり、夜はコンロを用いた焼きマシュマロづくり、キャンプファイヤーを行った。2日目はミルクジャムづくりを体験した。
ふるるクラフトキャンプ	初日はアイロンプリントを使ってオリジナルエコバック作り、2日目はスノードーム万華鏡作りを行った。
エコキャンプ	初日は大森浜海岸でスポーツゴミ拾い体験、2日目は市環境部から講師を招き普段の生活で実践できる身近なエコ活動について学んだ後、雑紙保管袋の工作を行った。
避難所生活体験	初日は土砂災害による避難指示を想定した避難行動を実践し、2日目は災害対応カードゲームを体験した。
ふるる秋キャンプ	初日は海外出身者16名と子どもたちが世界の遊びやクイズなどを通して異文化交流し、2日目は世界のお面作りに挑戦した。
クリスマスキャンプ	初日は海外出身の方々と一緒にゲームやクッキーをデコレーションすることで国際交流をした。2日目はクリスマスオーナメントづくりを行った。
ふるる冬キャンプ	初日は羊毛フェルトを使ったコースター作り、2日目は中庭でそりリレーなどのスノーレクリエーションを行った。
ふるる函館 ボランティア入門養成講座	国立能登青少年交流の家から講師を招き、ボランティアリーダーのノウハウ等に関する講座を開催した。

イ 日帰型プログラム

事業名	内容
ニューススポーツ体験	4つの班に分かれて「ディスゲッター」、「ニチレクボール」、「カロリング」など5種類のニューススポーツを体験した。
ふるる体験チャレンジ ものづくりを楽しもう！	「消しゴムはんこ」、「デコパージュ石鹸づくり」、「缶バッジづくり」、「ミサンガづくり」を体験した。
夏休み ふるる函館寺子屋教室	規則正しい集団生活や様々な体験活動を通して、友達と協力して最後まで頑張る気持ちを育てることを目標に、テント設営や中庭レク、サンボニーヤ（南米の苗）作り、絵日記の作成などを行った。
ものづくりチャレンジ1 オリジナルタイルアートづくりに挑戦しよう	講師を招き、板にタイルを貼り合わせてオリジナルアート作品を制作するイベントを行った。
ふるる探検隊	グループに分かれ函館公園内の史跡等のポイントを目指し、クイズを解きながらキーワードを完成させるゲームイベントを行い、函館の街への理解を深めるとともに協調性やリーダーシップを養った。
ものづくりチャレンジ2 バルンアートでハロウィンの飾りをつくろう！	バルンアートを使ってハロウィンにちなんだ飾りづくりに挑戦した。
ふるる科学チャレンジ	講師を招き、見えない空気の分子が見えるよになる真空ポンプ実験などクイズを交えながら楽しむイベントを行った。
ものづくりチャレンジ3 SDガンダムをつくろう！	模型づくりの専門家を講師に招き、SDガンダムのプラモデル作りを体験した。
冬休み ふるる函館寺子屋教室	規則正しい集団生活や様々な体験活動を通して、友達と協力して最後まで頑張る気持ちを育てることを目標に、立待岬探検、雪中運動会等を行ったほか、バルンアートや絵日記を作成した。
2026 みんな集まれ ふるる祭	ものづくり体験、レクリエーション、フードコート、カフェエリアを実施。午前と午後の2部制で完全予約制で開催した。

ウ グローバル人材育成（自主事業）

事業名	内容
海外青年との合宿型研修	異文化交流キャンプ
多言語・文化講座	韓国語、台湾華語、英語、イタリア語
インターナショナルカフェ	①函館山登山で共に汗を流そう！、②食べて国際交流withフィリピン文化交流キャンプ、③食べて国際交流withポーランド文化交流体験

エ 世代間交流による職業観育成（自主事業）

事業名	内容
地域の大人によるキャリア教育	夏祭り運営スタッフ体験、文化祭スタッフ体験
世代間遊びを通じた3世代元気事業	学童クラブの児童と高齢協の会員との交流イベントを企画。津波警報発表により延期するが、参加団体の都合により事業中止。

オ 次世代リーダー育成（自主事業）

事業名	内容
NPO・NGOタマゴ育成事業	ふるるボランティアに参加しよう

カ 施設利用者向け体験プログラム（自主事業）

- 創作プログラム
- ニューススポーツプログラム
- 科学実験プログラム
- 座禅体験
- 物品貸出・販売

2 利用者サービス向上のためのその他の取り組み実績

- ・メモリアルホール（谷地頭小学校の教室を再現したもの）見学者の案内
- ・利用団体の来館記念写真の展示
- ・施設内の案内の英語表記
- ・新聞、図書コーナーの設置
- ・宿泊希望団体の要望による施設の臨時開館

3 市民ニーズの把握の実施状況

- ・地域・利用者懇談会の実施（主な意見等：トイレが冷たい・和式ではなく洋式にしてほしい。など）
- ・主催、自主事業参加者へのアンケート調査の実施（主な意見等：とてもきれいで使いやすかった。など）
- ・宿泊等の利用団体向けにアンケート調査の実施（主な意見等：お風呂がきれいで使いやすい。など）

4 施設の利用状況

(1) 令和7年度の月別利用者数

(単位：人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般利用	1,066	1,768	1,071	1,694	1,034	1,373	1,414	704	910	812	896	1,417	14,159
主催・共催事業	8	106	129	124	106	100	112	107	106	119	13	409	1,439
自主事業	4	17	25	35	22	33	27	61	20	27	44	20	335
合計	1,078	1,891	1,225	1,853	1,162	1,506	1,553	872	1,036	958	953	1,846	15,933

(2) 年度別利用者数

(単位：人)

区分	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
一般利用	11,427	13,813	14,073	15,132	14,159
主催・共催事業	633	954	1,286	1,344	1,439
自主事業	287	297	354	301	335
合計	12,347	15,064	15,713	16,777	15,933
使用料収入（円）	—	—	—	—	2,529,150

※1 現在の指定期間：令和7年度～令和11年度

※2 令和6年度まで利用料金制を導入

5 指定管理者の収支状況

(単位：円)

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収 入	委託料	41,474,408	41,772,116	42,069,752	42,477,448	50,107,000
	利用料金収入	1,811,800	2,008,500	2,220,700	2,736,600	-
	事業収入	997,400	1,150,620	1,460,240	1,417,230	1,861,535
	公衆電話および コピー機使用料	420	210	2,510	820	620
	その他雑収入	3,371,352	4,583,621	6,267,266	7,594,045	7,653,915
	自己資金	47,633	0	108,964	0	0
	前年度からの繰越金	0	0	0	0	0
	計	47,703,013	49,515,067	52,129,432	54,226,143	59,623,070
支 出	人件費	19,202,604	18,183,394	20,665,972	21,403,137	23,959,532
	旅費・交通費	34,718	18,464	5,100	4,300	61,000
	消耗品費	367,003	429,756	354,780	407,362	685,710
	燃料費	1,442,231	1,594,243	1,756,405	2,043,020	1,999,735
	水道光熱費	2,233,879	2,985,482	3,219,637	3,747,377	3,686,974
	修繕費	1,192,021	845,148	96,349	186,875	282,010
	通信運搬費	242,377	216,116	211,185	218,178	209,256
	印刷製本費	44,742	89,035	62,965	98,127	58,394
	手数料	313,875	295,130	317,265	310,695	315,082
	委託料	11,907,492	13,442,280	15,324,200	16,601,212	17,073,477
	使用料および賃借料	1,406,352	1,424,379	1,425,930	1,423,866	1,644,776
	保険料	21,890	20,690	21,675	21,825	21,440
	備品購入費	369,120	307,326	100,289	0	675,067
	事業費	1,751,553	2,156,376	2,527,294	2,517,969	2,767,810
	その他諸経費	250,008	301,697	339,264	323,944	777,888
	管理費	2,400,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000	1,800,000
	租税公課	17	20,019	19	20,970	35,617
消費税・法人税	2,906,200	2,906,200	2,566,500	2,438,300	2,800,000	
計	46,086,082	47,635,735	51,394,829	54,167,157	58,853,768	
当該施設の利用者一人当たり 税金投入コスト		3,359	2,773	2,677	2,532	2,986

※1 指定期間：令和7年度～令和11年度

※2 令和6年度まで利用料金制を導入

※3 決算には自主事業分を含む

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実地調査の実施 (有) ・ 無

各種報告書の提出

- ・管理業務月次報告書
- ・管理業務四半期収支報告書
- ・使用料収納事務実績報告書
- ・事業報告書
- ・利用者アンケート結果の報告、地域、利用者懇談会の報告

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<p>利用方法について、利用者にわかりやすく写真や英語での案内を掲示している。また、事業の実施にあたっては、施設の特色や立地条件等を活かした事業を推進しているほか、ボランティアの育成や裾野の拡大に努めている。</p>	<p>今後も事業計画書および仕様書に基づいた各種事業を着実に実施し、効果を上げるため、従業員間の打ち合わせ、会議等を密に行い、事業を効果的に実施していく。</p>
サービスの質の状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<p>計画的に研修機会やスタッフ会議を随時行い、スタッフの資質向上に努めている。また、地域や利用者の声にしっかり耳を傾け、管理に反映させている。そのほか、地域と連携した活動を積極的に行っており、地域との関わりを広めている。</p>	<p>谷地頭町会との防災訓練（デジタル避難）を実施し、谷地頭町会の夏祭りや文化祭へ自主事業を通じて連携を深めている。また、体験プログラムに妙心寺の座禅体験などを取り入れ、地域との関わりを深めている。今後も引き続き地域住民との連携や地域の人材活用など積極的に図っていく。</p>
団体の経営状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<p>経営については、事業収支、経営状況ともに適切である。</p>	<p>今後も安定した適切な運営に努めていきたい。</p>

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<p>利用者の利便性向上に努めており、施設、設備の適切な維持管理が行われている。また、立地や環境を活かした事業を数多く行っているほか、ボランティアの積極的な受入により人材の育成に貢献している。</p>	<p>協定書や仕様書に基づき、施設の安全管理や基本業務が適正かつ着実に遂行されている。施設の老朽化が進んでいることから、今後も市と情報共有を密にし、効率的な維持補修に努めていただきたい。</p>
サービスの質の状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<p>計画的な研修や会議によりスタッフ間の連携と資質向上に努めており、利用者からの意見を施設の管理運営の向上に活かしている。</p>	<p>利用者ニーズの把握や対応が適切に行われている。引き続き、学校や青少年団体等との連携を深め利用率が低迷する時期の積極的な誘致や、主催事業等のプログラムの魅力化に努めていただきたい。</p>
団体の経営状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<p>経営については、事業収支、経営状況ともに適切である。</p>	<p>今後も安定した適切な経営に努めていただきたい。</p>

◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。